

影子の楽しいクリスマス・イブ

すみくらまりこ

黒猫の影子は  
夜になると目がきらきらり。  
大きな目がぱちぱちくり。

ハロウィンではしゃぎすぎ  
もう何も面白いことがない  
つまんない、つまんない。

御屋敷の外は  
山から伐りだしたモミの木  
荷車が運んでいた。

あちこちの家に  
イルミネーションが  
点いてきた。

何だろ、  
何だろ、  
何が始まる？

黒猫の影子は  
予感が鋭い。  
何かあるんだ！  
そう思った。

それは楽しいクリスマス・イブ。  
星のお祭りクリスマス・イブ

楽しい館、光りの館、  
星の光りで飾ろうよ。  
そしたらみな手伝ってよ。

骸骨さんの手は器用。

指はカシャカシャ動いて  
ひとつひとつ止めていく

それは楽しいクリスマス・イブ。  
星のお祭りクリスマス・イブ

まずはお屋敷の掃除だ。  
魔女さんほうきだ、ぞうきんだ。

コウモリさんは雨漏りする  
天井に逆さに止まり  
「影子、わたしが濡れてあげるから」と。

次にはケーキ作りだ。  
変なケーキ作らないでね、と  
夢子が云うだろうから。  
バターケーキにしておこう。

それで  
クリスマスってなに？  
呑気なみんなだ。  
分からずに喜んでいたの？

だから楽しいクリスマス・イブ。  
星のお祭りクリスマス・イブ

イエスさまのお誕生日。  
みな仲良くしなさいと  
教えてくださった御方よ。  
フクロウさんは博士だ！

お誕生日なんだ！  
みな分かったから  
それはそれは盛り上がる。

御屋敷はすっかり  
街一番のピカピカ館になった。  
「みんなご自由にお入りください」  
影子が尻尾で書いた看板。

クリスマスの用意はできたので  
夜中のお祈りが終わったら  
子供たちも遊んでいいって。

それは楽しいクリスマス・イブ。  
星のお祭りクリスマス・イブ

カエルさんのカップルは  
大きな指輪を渡して夢心地。  
アルパカさんは  
雪を見ては故里を思い出す。

フクロウさんは  
毛玉のこどもを抱いている。  
シャム猫親子は  
夢を見て眠っている。

それは楽しいクリスマス・イブ。  
星のお祭りクリスマス・イブ

今夜は夜通し遊ぶんだ・・・

おわり